



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第138号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問	10～12
第2回幌延町議会定例会	12
令和7年度予算審査特別委員会	12～15
まちづくり常任委員会	15～16
西天北五町議会	17
北留萌消防組合議会	17
議会の動き	17
編集後記	17



3氏が質問

一般質問 第2回定例会（3月11日）

地域の課題をとらえて

■ 高橋 秀之
■ 深澤 博幸
■ 無量谷 隆

- 質問** 現時点での職員の適正人数は何人か。
- 副町長** 全体の定数は105名。町長部局が90人くらいで、欠員は専門職を含めると20人以上。
- 質問** 職員が減少した原因は何だと思っているか。
- 町長** 家庭の事情や本人のスキルのための移動などが要因の一つと感じている。
- 質問** 札幌で宗谷町村会の採用説明会が開催されたが、社会人も含めた説明会だったのか。また、参加人数は。
- 副町長** 大学、専門学校の卒業者を対象した説明会で、参加者は約30名。
- 質問** 大学の訪問は行わないのか。
- 副町長** 主に技術系の専門職や土木建築については、大学へ行き営業してきた。今後、一般行政職も大学を含めて学校訪問を充実させていきたい。
- 質問** 新卒の人数は、令和4年度3人、5年度0人、6年度、7年度は1人という採用の状況を見ると、新たに歪みができると思うが、何か考えているのか。
- 副町長** 新卒の公務員志望者が減少傾向にある。宗谷地域への応募も急激に減ってきている状態。新卒枠では補充しきれないので、社会人枠を設けて募集してきたが、応募も減ってきている。職員の確保には努めていきたいと考えている。
- 質問** 充分な職員の確保ができていない状況では、業務自体の縮小や外部委託もやむを得ないが、職員が仕事に覚えられないと思うが、その辺は、何か考えているのか。
- 副町長** 全てを丸投げではなく、管理監督ができる部分は職員が実施し、人手が足りない部分を外部委託で



高橋 秀之

- ・職員数の減少について
- ・町政懇談会の開催方法について
- ・バイオマスプラントについて